

WebSphere. software

エレクトロニクス業界向け IBM WebSphere Product Center



ハイライト

- 既存のシステムにわたる製品情報を集約および拡充する
- データ保守の重複をなくすことでコスト削減を図り、より充実した適切な製品情報をお客様やチャネルのパートナーに提供することで収益を拡大する
- RFID、統合された e-commerce、GDS などの施策を推進できるよう、製品情報管理のための基盤を確立し、競争優位を確保する
- 市場の状況の進展、技術の変化、価格への圧力、厳しい競争などに迅速に対応する

家電、半導体、コンピューター、周辺機器のメーカーは、世界中のさまざまなチャネルを通じて製品の販売をスムーズに行うために、正確な最新製品情報が必要としています。グローバル市場において、細かな仕様と高度な構成が可能な、複雑な製品を展開するには、増え続ける製品情報に関する課題に取り組む必要があります。例えば次のような課題です。

- 複数の地域や、さまざまな文化に対する異なる言語でのマーケティングや販売。加えて、製品の要件、構成、およびフォーマットは国ごとに異なる。
- 複数の販売チャネル、企業部門、パートナー、再販業者、e-commerce サイト、営業部門にわたっているデータの同期化。

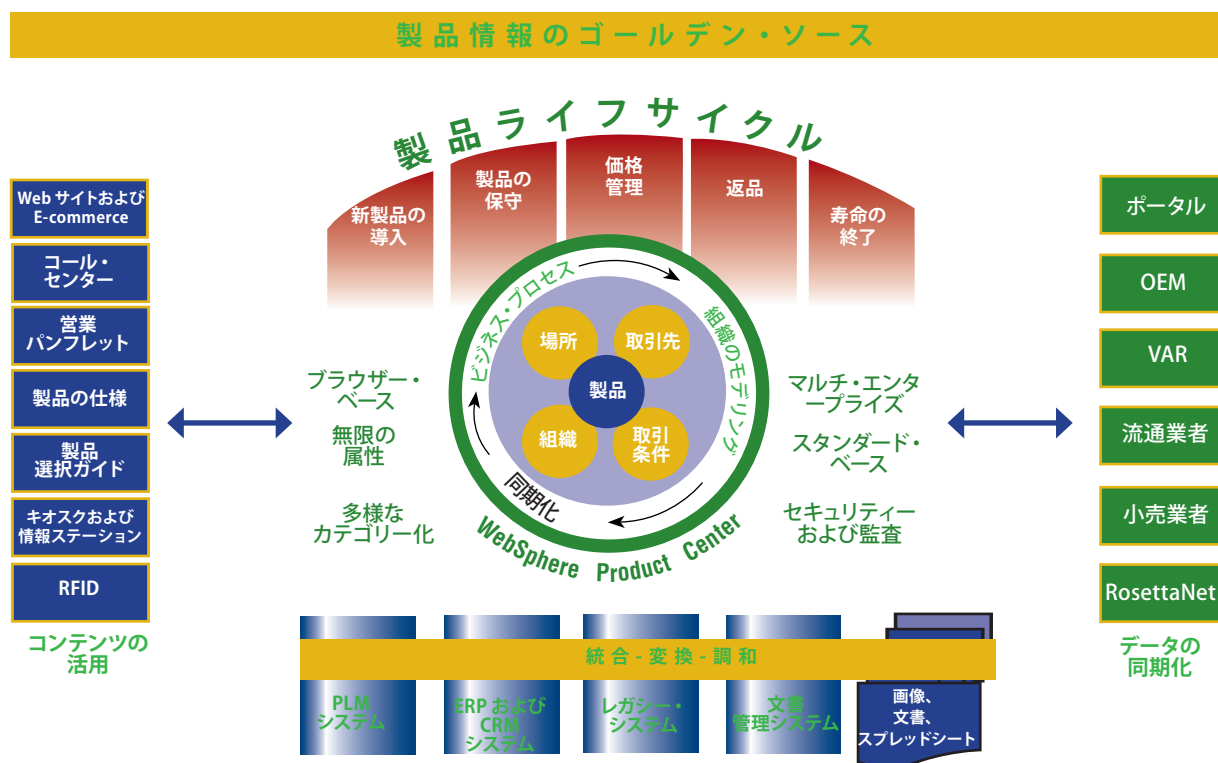
- 製造用の機材やデバイスの短いライフサイクル、要求の厳しいお客様、極めて厳しい競争環境、予測不可能な経済や将来などへの対応。
- 急増する製品情報 (例えば、10,000 の製品を 30 の言語、17 の異なる地域、12 種類の通貨で提供) に対応するための、業務やプロセスの拡大。
- 企業のビジネス・ユニット、部門、子会社にわたる製品情報の作成、公開、および使用。

IBM WebSphere Product Center ソフトウェアは、製品情報の作成、管理、および同期化を可能にする包括的なソリューションです。広範なエンタープライズ・リソース・プランニング (ERP)、プロダクト・ライフサイクル・マネージメント (PLM)、レガシー、カスタマー・リレーションシップ・マネージメント (CRM)、データ・マスター・システムなどに分散していることの多い製品情報を統合し、集中管理することができます。

また、この最先端の製品情報管理 (PIM (Product Information Management)) ソリューションは、製品に関する情報を取引条件と結びつけ、この情報を RosettaNet のような業界標準に基づいて内部の既存のシステムや外部の相手先 商標製造会社 (OEM)、相手先ブランド 設計製造業者 (ODM)、取引先などと同期化します。

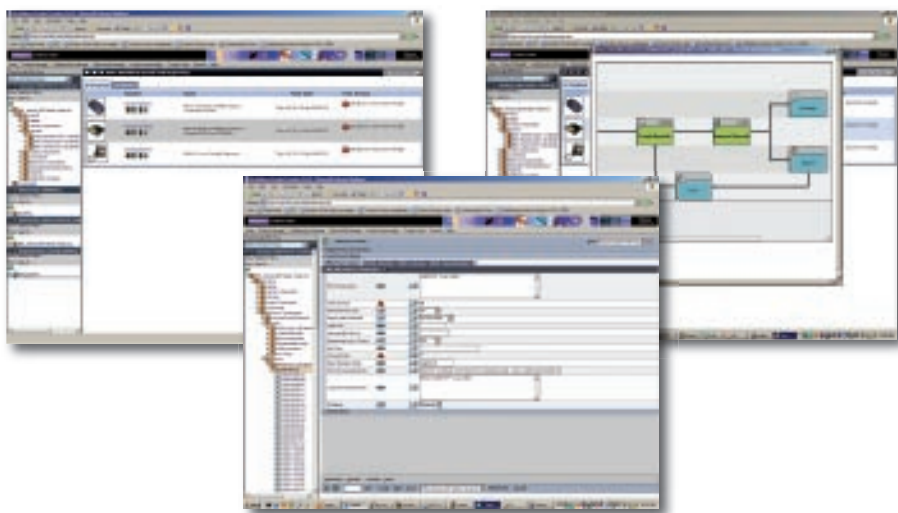
製品情報が集中管理される場所を提供
 WebSphere Product Center では、中央製品情報リポジトリを構築し、複数の言語による複雑な製品情報のみならず、価格設定データやさまざまな地域で効果的に製品の販売を促進するのに必要な他の属性を取り込むことができます。WebSphere Product Center は、お客様のビジネスの成長に合わせて拡張できるよう設計されたデータ・モデルに基づいているため、各国間レガシー、PLM、CRM、ERP または契約システム、販促システム、画像リポジトリなど、あらゆるソースからインポートされたデータを効果的に取り入れることができます。

また WebSphere Product Center は、自動化された高度なビジネス・プロセス機能や組織のモデリング・ツールを提供し、製品データの作成、検証、承認に加え、異なるバージョンを作成することもできます。いずれも、製品情報をライフサイクル全体にわたり、属性レベルで管理できるようにするためのものです。その結果、導入から寿命の終了に至るまでその製品の販売を最適化するための、正確で一貫性のある製品情報を確立することができます。



IBM WebSphere Product Center は、製品情報の集約、拡充、同期化を可能にします。

WebSphere Product Center を使用することで、グローバルな大手エレクトロニクス・メーカーは、製品情報を中央で作成し、保守することができます。それと同時に、地域のマネージャーには、その情報を再利用、翻訳、または変換し、さまざまな国で流通や販売に役立ててもらうことができます。ユーザーは、マーケティングの特徴やメリットなど、地域ごとに変更可能な情報についてのルールを設ける一方、技術仕様や注意書きのような、現状のままにすべき情報を定めることができます。ブランド・アイデンティティーに関連する製品情報は WebSphere Product Center に保管され、グローバルなブランド・エクイティーの保護のために一貫して再利用できるようになっています。



WebSphere Product Center では、パラメトリック検索、リアルタイムな報告およびワークフローに対応した直感的な GUI を提供しています。

ビジネス・プロセスを効率的に管理

WebSphere Product Center では、新製品の導入といった、カスタマイズ可能で自動化されたビジネス・プロセスを導入し、業務効率を最適化することができます。また、属性レベルでアクセス制御を行い、適切なユーザーやグループのみにデータを利用する権限が与えられるよう徹底することもできます。このようなビジネス・プロセス機能を組み合わせることによって、バリュー・チェーン内の複数のビジネス・ユニット、地域、およびユーザーが活用できるエンタープライズ・クラスのソリューションとなります。WebSphere Product Center を利用することで、プロセスの各段階において完成像を十分に把握しながら、製品のコンテンツの翻訳や承認といったプロセスを管理し、追跡することができます。製品

のコンテンツ・マネージャーはプロセスのボトルネックを特定し、翻訳済みの承認された製品コンテンツが時間通りに配信されるよう、適切に対処することができます。

以前は、データ・ディクショナリーが存在しなかったため、エンジニアたちは重複したコンテンツの有無を点検する必要がありました。WebSphere Product Center の登場によって、その必要がなくなりました。現在は、機能や特徴が該当するデバイスに正しく対応しているかの確認作業に専念することができます。これにより、従業員は革新的な製品を短時間で市場に投入することに集中することができます。

WebSphere Product Center は、製品の市場投入やマーケティング・プロセスの迅速化の他にも、グローバル・データ同期化 (GDS) や RFID (無線 ID) のための極めて重要な基盤を提供します。世界最大手の製造会社、流通業者、および小売業者は、Transora、Worldwide Retail Exchange (WWRE)、UCCnet、SINFOS などのデータ・プールを通じて取引先と同期化された製品情報を提供できるよう、WebSphere Product Center による標準化に取り組んでいます。RFID 施策では、WebSphere Product Center のような製品情報管理 (PIM) システムによって、RFID チップに保管された電子製品コード (ePC) を、利用可能なビジネス情報に変換する必要があります。

WebSphere Product Center と IBM の RFID ミドルウェアにより、電子データ交換 (EDI) トランザクション、GDS データ、RFID の追跡情報、エンタープライズの製品情報などを集め、価値が高く戦略的な、幅広いビジネス・ソリューションを提供することができます。

複数の販売チャネルに対応するためにグローバルに同期化

製品情報はユーザーによって作成または更新され次第、世界中の複数の販売チャネルと同期化する必要があります。WebSphere Product Center では、グローバルな情報、地域特有の情報、小売業者特有の情報のほとんどを、e-commerce サイト、付加価値ディストリビューター (VAD)、付加価値リセラー (VAR)、OEM や ODM のチャネル、印刷されるカタログ、コール・センターなど、あらゆる相手先に公開することができます。また WebSphere Product Center は、重要な価格変更や製品に関するその他の変更内容を、分刻みで集約し、同期化することができます。

ビジネスの成長に貢献するソリューション

ビジネスの運営には、効果的な製品情報管理が不可欠です。WebSphere Product Center は、最先端の製品情報管理ソリューションを提供します。市場が求めるスピードでビジネスを運営できるよう、製品情報を活用し、効率性を上げて、より迅速に対応できるようにしましょう。そして、競合他社に対し、先手を打つようにします。その結果、大きなビジネス・メリットを手に入れてください。

詳しくは

IBM WebSphere Product Center の詳細については、以下をご覧ください。

ibm.com/websphere/prodinfomgmt/



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711
東京都港区六本木
3-2-12

IBM ホームページ
ibm.com/jp

IBM、IBM ロゴ、On Demand Business ロゴ、および WebSphere は、IBM Corporation の商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

Produced in the United States of America

09-04

© Copyright IBM Corporation 2004
© Copyright IBM Corporation 2004
All Rights Reserved.